

平成24年度

決算

日本一住みやすい まちを目指して



▲福江中学校武道場

- ※1【実質収支額】歳入歳出差引額から翌年度への繰越事業に充てる財源を控除した額。一年間の「損益」
- ※2【財政調整基金】急激な税の落ち込みや災害などに備えたりするための「貯金」
- ※3【市債】市が施設や道路などを整備するために、国や金融機関から借り入れるお金。返済義務のある「借金」

平成24年度一般会計の歳入総額は、前年度に比べ1.5%減の284億4994万円、歳出総額は、前年度に比べ1.4%減の259億4968万円となり、実質収支額は、21億9729万円の黒字となりました。

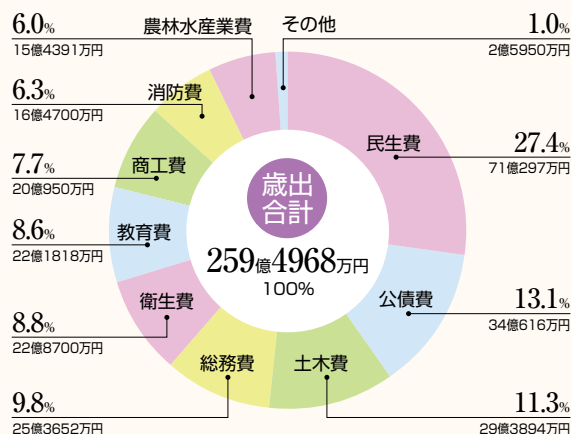
歳入 市税・交付税減収

市税収入は、5億900万円減(3.6%減)の137億9700万円でした。この主な要因は固定資産税の減によるものです。また、地方交付税は、普通交付税に算入される公債費の減少等により、1億5100万円減(3.8%減)の38億1900万円となりました。そのほか、繰入金では財政調整基金を13億6600万円(2.4%減)取崩し、市債では緊急防災・減災事業債や後年度の財政措置に有利な合併特例債を中心に17億2300万円(23.2%増)発行し、残高の縮減を図りました。

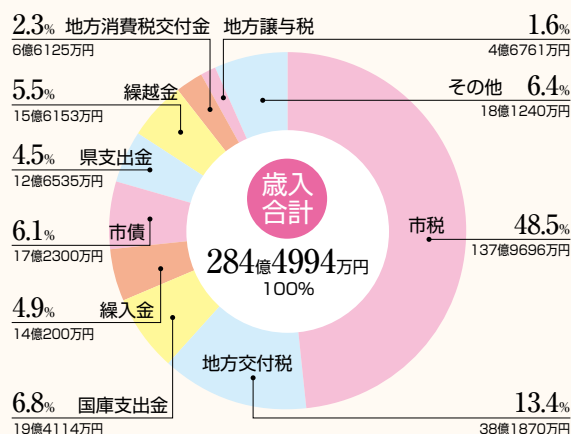
歳出 重点施策を着実に実施

厳しい財政状況の中、市民生活に直結する福祉・医療・教育などの行政サービスの維持・拡充を基本に、防災や産業振興など優先度の高い事業を厳選し、選択と集中により4つの重点施策を実施しました。

歳出



歳入



一般会計の歳入歳出決算

実施した4つの重点施策の主な事業

【防災対策】防災行政無線の整備/海拔標示板の整備/民間住宅建築物耐震化支援【産業の振興と都市基盤の整備】企業立地奨励金/幹線道路整備/三河田原駅周辺整備【教育と子育て支援】福江中学校武道場建設/子ども医療費無料(中学生まで)/子育て安心見守り隊活動【高齢者対策】高齢者住宅リフォーム支援/高齢者筋力トレーニング教室およびスポーツジム助成/地域福祉サポートシステム構築



●高齢者筋力トレーニング教室